

令和4年10月

110番の店等への駆け込み訓練の実施について

宮城県若林警察署

当署では、荒町商店街振興組合等、荒町地区に関係する団体23団体（若林警察署を含む。）を構成員とする「仙台荒町子まもりプロジェクト実行委員会」と緊密に連携し、子ども見守りを中心として、荒町地区の安全安心の維持に努めています。

同委員会では、子どもが不審者等に遭った際に助けを求めることができる協力店舗等に「駆け込んでステッカー」を貼付していただいておりますが、同地区における「子ども110番の店」と重複する店舗も複数あるため、有事の際、これら店舗における対応に誤りのないよう、警察官が不審者役になり、店舗従業員等や荒町地区の小学校児童も参加しての模擬訓練を実施しました。

参加者からは、「訓練と分かっているけど、思うように動けなかった。今回の訓練で模擬体験をして勉強になった。」などの声が聞かれました。



子どもが店舗に駆け込んでいる状況



店舗従業員による不審者対応状況

- ◆ 事件や事故を目撃したら、110番通報してください。
- ◆ 子どもの安全安心のため、散歩や植木の水やり、仕事の移動途中といった短時間でも、子どもの安全を見守る「ながら見守り」をしましょう（小さな力を集めて大きな力にしましょう。）。
- ◆ 「子ども110番の家、店」のマニュアルを掲示しますので、参考にしてください。